

子どもたちのアイデア等を活かした公園づくりについて

1. 概要

『区民と区の協働で、「私たちのまち」品川区をつくる』という品川区基本構想の理念に基づき、平成20年度に子どもたち自身が様々な議論と検討を行い、広く区民に愛される公園として整備するための計画案づくりを行った。以降の公園改修においては、子どもたちのアイデアを活用した公園整備として、その計画案を実現すべく設計・工事を実施している。今回の事業では、子どもたち自身が公園を計画するというコンセプトを引き継ぎつつ、障害をもつ子どもたち等も楽しむことができるユニバーサルデザインに配慮した公園を整備するための手法を検討するため、子どもたちを集めたワークショップを開催し、公園整備の計画案を作成する。

2. ワークショップの開催内容

- 対象者：小学校・義務教育学校（前期課程）3・4年生 約25名
- 募集：小学校・義務教育学校から対象児童に募集ちらしを配布
- 実施内容

	実施内容	目的
第1回 10月中旬	①自己紹介+アイスブレイク (例/どういった遊びが好き?)	・参加者お互いのことを知る ・発言しやすい雰囲気づくり
第2回 11月上旬	①識者によるレクチャー (インクルーシブな公園について知ろう) ②普段の遊びの振り返り	＜様々な「遊び方」について知る機会、体験する機会、考える機会の提供＞ ・事例紹介を通じて様々な「遊び」を知る ・ユニバーサルデザインに配慮した公園や遊具を体験する ・普段の遊びを振り返る
第3回 12月上旬	① 先進事例公園（例：国営昭和記念公園および豊玉公園等）の見学 ②障害疑似体験 ③見学で気付いたことの見聞交換	
第4回 1月中旬	①特別支援学校等へのインタビュー ②「五感」を軸とした「遊び」のまとめ ③アイデアカードを考えよう	
第5回 2月上旬	①アイデアカードの作成 (適宜、絵や模型の作成含む)	＜子どもたちによるアイデア出し＞ ・第2-4回を通じて得た様々な「遊び方」を踏まえ、アイデアカード(=こんな遊びができたらいいな)を作成する
発表会 3月上旬	①アイデアカードの発表 ②計画案の提示・説明	＜成果の共有＞ ・アイデアカードを子どもたちが発表 ・子どもたちのアイデアをもとに作成した計画案について説明

3. スケジュール（予定）

- 令和元年度 子どもたちによるワークショップ、計画案の作成
- 令和2年度 計画案に基づく基本・実施設計
- 令和3年度 整備工事